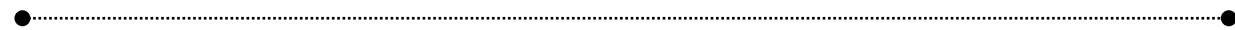


### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	飯田線に乗ってみよう使ってみよう事業
事業主体 (連絡先)	駒ヶ根市の鉄道100年地域活性化事業実行委員会 (駒ヶ根市赤須町20-1 駒ヶ根市 総務部 企画振興課 電話 0265-83-2111)
事業区分	(4)安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	752,678円 (うち支援金: 536,000円)



#### 事業内容

- ・「飯田線に乗っていただく」事業を実施し、地域住民に飯田線の魅力を体感していただき、継続的な利用(乗車)につなげる
- ・「新スタイルの飯田線活用」「駅前の賑わいづくり」事業を実施し、地域団体や住民に飯田線を活用するヒントを得ていただき、飯田線を活かした地域活性の動きにつなげる



【本を読んでミニSL乗車会】

<事業一覧> 飯田線 駒ヶ根駅まつり、夏休みアドベンチャートレイン(飯田線)、本を読んでミニSL乗車会、飯田線利活用提案事業

#### 事業効果

- 事業実施による
- ・直接効果…事業による飯田線利用者数 68人
  - ・直接効果…事業によるイベント参加者 約900人
  - ・間接効果(事業の広報宣伝・啓発活動による効果) …事業を目に留める方 10,810人

#### 【目標・ねらい】

- ①飯田線に乗っていただく事業を実施し、継続的な利用(乗車)につなげていく。
- ②地域住民や住民を巻き込んだ新スタイルの事業を展開することで、地域活性の動きに繋げる。

#### 今後の取り組み

地域の大切な足であり、賑わいや観光などの重要な資源である飯田線を、守り活かすために地域住民の継続的な利用(乗車)につなげるため、市民団体による列車利用の取り組みを支援する。また、駅前の賑わいづくり事業を実施し、地域団体や住民に飯田線を活用するヒントを得てもらい、飯田線を活かした地域活性化に繋げていく。

#### ※自己評価【 B 】

- ①普段飯田線を利用しない層をターゲットにしたことで、今後も興味をもってもらい継続して利用されていく。
- ②多くの地域住民を巻き込んで事業を行なったため、地域の活性化の成果を得た。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある